



一度にまとめて簡単データ化

名刺 CamiiApp

詳しい使い方

更新履歴

更新日：2018/05/31 Ver.1.4.2

アプリVer.	タイトル	内容	改訂日付
1.4.2	新規追加	*データ移行機能の追加	2018.5.31
1.4.2	アクション設定	*連携終了クラウドサービスの削除 (Yahoo!ボックス)	2018.5.31
1.1.0	アクション設定	*新規対応クラウドサービスの追加	2014.07.16
1.0.1	名刺を撮影するまでの流れ カメラ	* 読み取りシートについて注記を追加	2014.03.07
1.0.0	新規追加	* 新規追加	2014.01.30
1.0.0	新規追加	* もくじ * Android版	2014.02.14
1.0.0	新規追加	* 新規追加	2014.01.30

- iOS 版
- Android 版

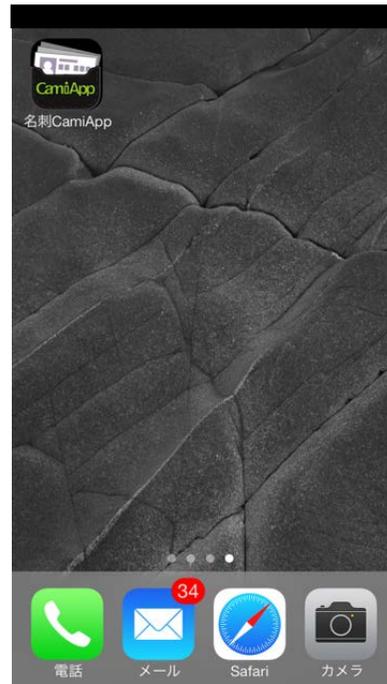
iOS 版

名刺を撮影するまでの流れ

更新日：2018/05/31 Ver.1.4.2

最大8枚の名刺を専用の読み取りシートに並べて一度に撮影すると、1枚ずつ自動で傾きなどを補正してきれいにデータ化します。名刺CamiAppでは、分類・編集ができ、名刺の検索、対応クラウドサービスへアップロードするなど、情報の活用度が向上します。

(1)読み取りシートに名刺並べる (2)名刺CamiAppを起動する



(3)カメラで撮影



(4)名刺データ保存



読み取りシートは

- ・名刺ブックα<ノビータα>
 - ・名刺ファイルα<ノビータα>
- に付属しております

※読み取りシートは必ず、ファイルから取り出して使用してください。

※アプリはあらかじめインストールしておく必要があります



名刺一覧

ホーム

更新日：2018/05/31 Ver.1.4.2

ホーム画面では、タグの一覧が表示され、タップして選択すると、選択されたタグが付加された名刺の一覧を表示することができます。

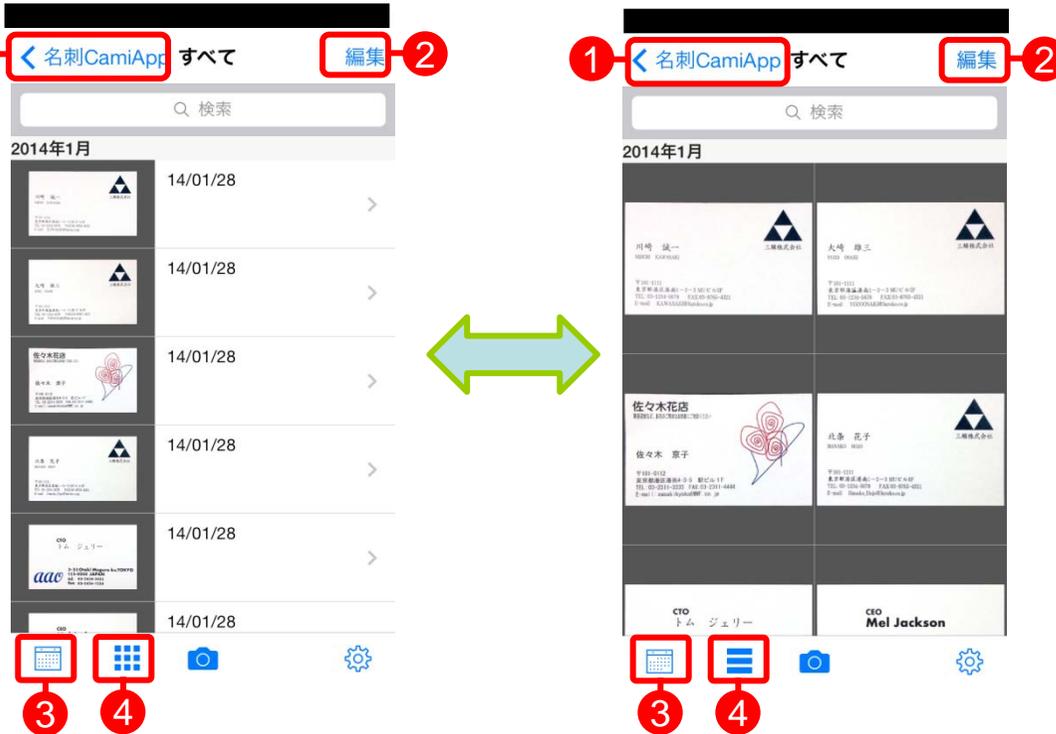


- ① 入力すると「タイトル」「撮影日」「作成日」「タグ」「メモ」「名刺情報※」の各項目からテキスト検索することができます。
※EVERNOTEと同期後に有効になります。
- ② タップすると、データ化したすべての名刺を一覧表示します。
- ③ タップすると、お気に入りに登録した **名刺一覧** を表示します。
- ④ 選択されたタグが付加された **名刺一覧** を表示します。
- ⑤ **カメラボタン** をタップすると、2つの撮りこみ方法(カメラ・アルバムから選択)から選択し、データ化したい名刺を撮りこみます。
- ⑥ タップすると、各種設定を行う **設定** を表示します。

名刺一覽

更新日：2018/05/31 Ver.1.4.2

名刺一覽画面では、交換日順に表示します。

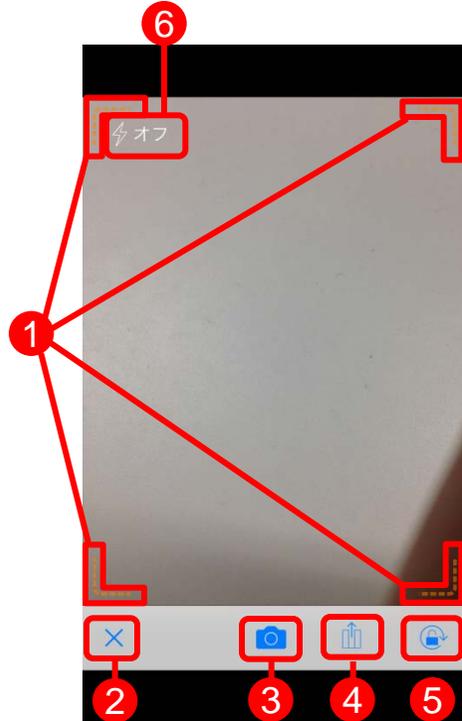


- ① **ホーム** に戻ります。
- ② タップすると、複数の名刺を編集することができます。
- ③ タップすると、交換した日付で検索することができます
- ④ タップすると、一覧表示とサムネイル表示を切り替えることができます。

カメラ

更新日：2018/05/31 Ver.1.4.2

カメラで名刺を撮影すると、自動で傾きやゆがみを補正し、きれいにデータ化します。



- 1 ガイド
- 2 一つ前の画面に戻ります。
- 3 シャッターボタン
- 4 アクション設定ボタン:撮影前にデータ化と同時実行するアクション内容を設定できます。
- 5 画面ロックボタン:・・・横長の名刺をタテに置いた状態で撮影するなど、名刺の方向に合わせてカメラ画面を固定することができます。
- 6 フラッシュボタン:オンにすることで暗い場所での撮影が可能になります。

撮影方法

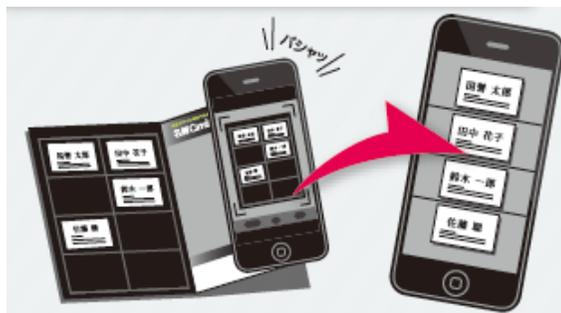
- 1 「シャッターボタン」のアイコンの向きにあわせてスマートフォン本体を縦または横に傾け、表示される「ガイド」の中に収まるように調整し、「シャッターボタン」を押します。
※縦横をロックする場合は画面ロックボタンを押してください。
- 2 補正に成功すると、結果が表示されます。 [詳細](#)

MEMO 撮影するコツ

●名刺読み取りシートガイド内に綺麗に並べる

カメラのフレームに名刺が全て収まるように撮影してください

名刺どうしが重なったり、ガイドからはみ出したりしないように並べてください



! ご注意

- ・読み取りシートは必ず、ファイルから取り出して使用してください。
- ・撮影は必ず読み取りシート(オモテ面)の上で行ってください。
- ・撮影はできるだけ明るいところで行ってください。
- ・長方形(91×55mmサイズ)以外の名刺は正しく読み取れません。
- ・読み取りシートの背景色(黒)と色差が小さい、暗い色の名刺は正しく読み取れない場合があります。
- ・撮影する前にカメラのレンズを乾いたきれいな柔らかい布で拭いてください。
- ・名刺の近くに影ができる物、他に映りこむ物を置かないでください。撮影環境によっては正しく読み取れない場合があります。
- ・周囲が暗すぎる、撮影面に対して撮影の角度が急すぎる、名刺が折れているなど、撮影の環境によっては正しく読み取れない場合があります。

詳細情報を入力し、検索しやすくすることができます。各項目をタップすると、各項目に応じた入力方法に従って情報を追加することができます。



- 1 **名刺一覧** に戻ります。
- 2 データ化した画像をタップすると画面全体で表示します。 **プレビュー**
- 3 メール送信やクラウドサービスにアップロードします。 **アクションリスト**
- 4 お気に入りに名刺を登録できます。
- 5 タップすると名刺データを削除することができます。

MEMO 入力できる情報

撮影日 アプリで自動入力されます(編集不可)
※日付の書式は **設定** で変更できます。

交換日 名刺を交換した日などを年月日で入力します。
※日付の書式は **設定** で変更できます。

タグ タグの設定から選択、またはテキスト入力します。

メモ テキスト入力します。

アクション設定

更新日：2018/05/31 Ver.1.4.2

アクション設定を使用することによって、撮影時に自動でクラウドへのアップロードやタグ付けなどの動作を行うことができます。

キャンセル	アクション設定	完了
アクション		
メール		
Dropbox		
SmartBiz+		
SugarSync		
Googleドライブ		
OneDrive		
Yahoo!ボックス		
ShareFile		
アルバムに保存		
タグ		
タグを追加... >		

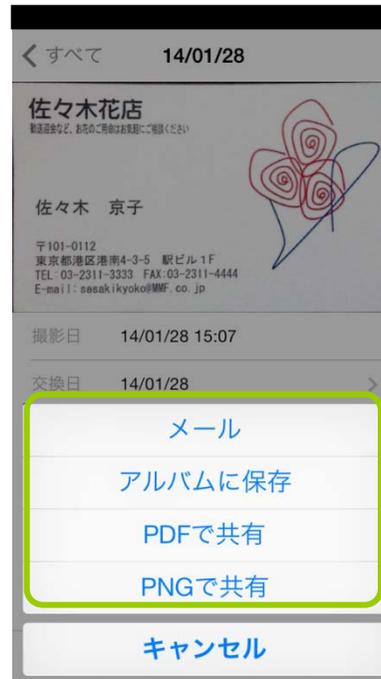
共有方法	アップロード情報/ アップロードファイル名	備考・注意事項
メール	タイトル(交換日)、交換日、撮影日、コメント、ファイル	
Dropbox	ファイル名: 交換年月日_撮影年月日時分秒	<ul style="list-style-type: none"> • CamiAppCardsフォルダに送信されます。 • 同じファイル名がアップロードされた場合、末尾に(数字)が加わります。
SmartBiz+	ファイル名: 交換年月日_撮影年月日時分秒_送信年月日時分秒	<ul style="list-style-type: none"> ※同じファイル名で同時にアップロードされた場合、どちらか1つのファイルのみがアップロードされ、同時にアップロードされた他のファイルはアップロードされていない可能性があります。
SugarSync	ファイル名: 交換年月日_撮影年月日時分秒	<ul style="list-style-type: none"> •マジックブリーフケースのCamiAppCardsフォルダに送信されます。 • 同じファイル名でアップロードされた場合、同じファイル名で複数存在して保存されません。
Googleドライブ	ファイル名: 交換年月日_撮影年月日時分秒	<ul style="list-style-type: none"> • CamiAppCardsフォルダに送信されます。 • 同じファイル名でアップロードされた場合、同じファイル名で複数存在して保存されません。
OneDrive	ファイル名: 交換年月日_撮影年月日時分秒_送信年月日時分秒	<ul style="list-style-type: none"> • CamiAppCardsフォルダに送信されます。 ※同じファイル名で同時にアップロードされた場合、どちらか1つのファイルのみがアップロードされ、同時にアップロードされた他のファイルはアップロードされていない可能性があります。

共有方法	アップロード情報/ アップロードファイル名	備考・注意事項
ShareFile	ファイル名: 交換年月日_撮影年月日時分秒	•CamiAppCardsフォルダに送信されます。 •同じファイル名でアップロードされた場合、同じファイル名で複数存在して保存されません。
アルバムに保存		•カメラロールに保存されます。
タグ付け		•選択したタグを付けることができます

アクションリスト

更新日：2018/05/31 Ver.1.4.2

撮影したデータを他のアプリやメール送信、アルバムに保存することができます。



アクション設定の項目に追加で
「PDFで共有」「PNGで共有」が選択できます

共有方法	備考・注意事項
PDFで共有	・PDFファイル形式に対応した他のアプリで開きます。
PNGで共有	・PNGファイル形式に対応した他のアプリで開きます。

※クラウドサービスは有効になっているサービスのみリストに表示されます。詳細は **共有・共有形式** をご確認ください。

- ① 「アクションリスト」をタップします。
- ② リストからアクション動作を選択する。

EVERNOTE 同期方法

更新日：2018/05/31 Ver.1.4.2

EVERNOTEと同期することで、自動でデータのバックアップが可能になります。
名刺画像から認識した文字情報を利用して、名刺CamiApp内で文字検索をすることもできます。



- 1 「EVERNOTE」をタップします。
- 2 ログインボタンを押します
- 3 EVERNOTEのユーザ名およびパスワードを入力してサインインします
- 4 同期したいノートブックを選択します※1

※同期可能なデータは名刺CamiAppで保存したデータのみです。他のアプリなどからアップロードしたデータは同期できません
※手動で同期を更新するには、ホーム、一覧で画面を下に引っ張ると同期が開始されます

プレビュー画面をピンチインアウトやダブルタップで拡大縮小します。画面をフリックしてページをめくることもできます。



- 1 タップすると、詳細画面に戻ります。
- 2 タップすると、ツールバーが表示されます。 **編集**
- 3 プレビュー画面
ピンチインアウト、ダブルタップ：画面を拡大縮小します。
フリック：次のページを表示します。
シングルタップ：ナビゲーションバーの表示／非表示をします。

画像の編集を行い、保存することができます。



1 編集を中止します。

2 編集内容を保存します。

3 編集画面

- ピンチインアウト、ダブルタップ：
画面を拡大縮小します。
- シングルタップ：
ナビゲーションバーの表示/非表示をします。

4 画質補正ツール

5 回転ツール **切り取り方法**
・押すたびに画像が90度右回転
します。

6 切り取りツール
・画像の一部を切り取ります。

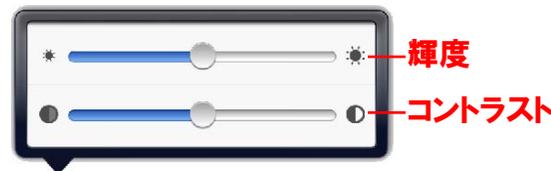
7 ペンツール

8 図形ツール

9 消しゴムツール

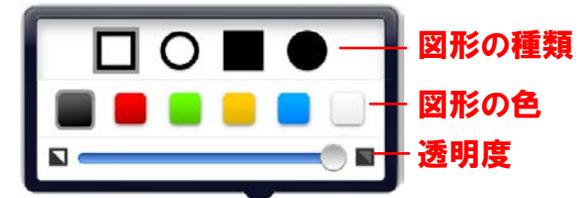
4 画質補正ツール

輝度とコントラストを調整します。



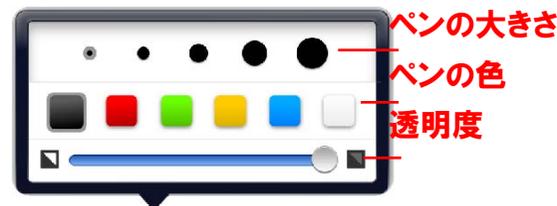
8 図形ツール

図形を描きます。



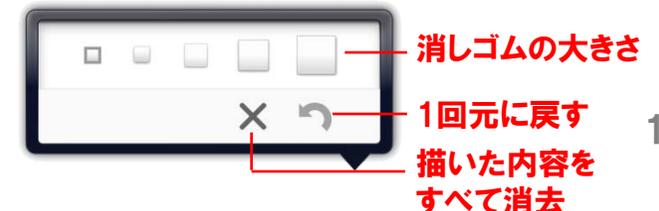
7 ペンツール

フリーハンドで線を描きます。



9 消しゴムツール

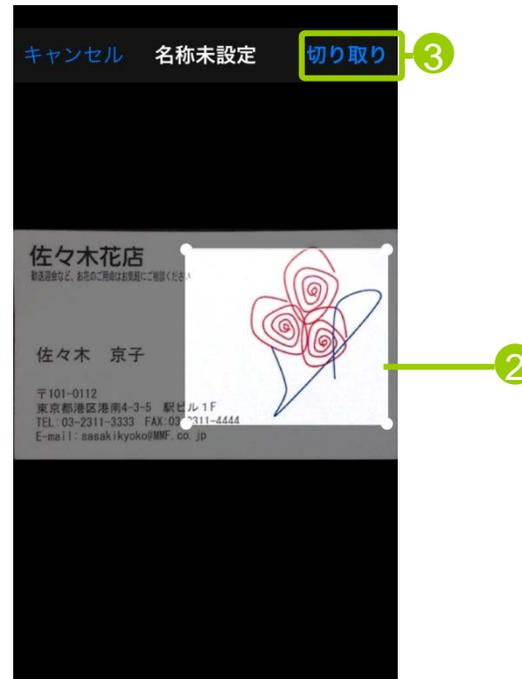
描いた内容を消します。



切り取り方法



① 「切り取りボタン」をタップします。



② 四隅の●をスライドさせ、切り取り範囲を決めます。
中心をタップしながらスライドさせると移動できます。

③ 切り取りボタンをタップすると、設定した部分を切り取り新しく画像を保存します。

設定

更新日：2018/05/31 Ver.1.4.2

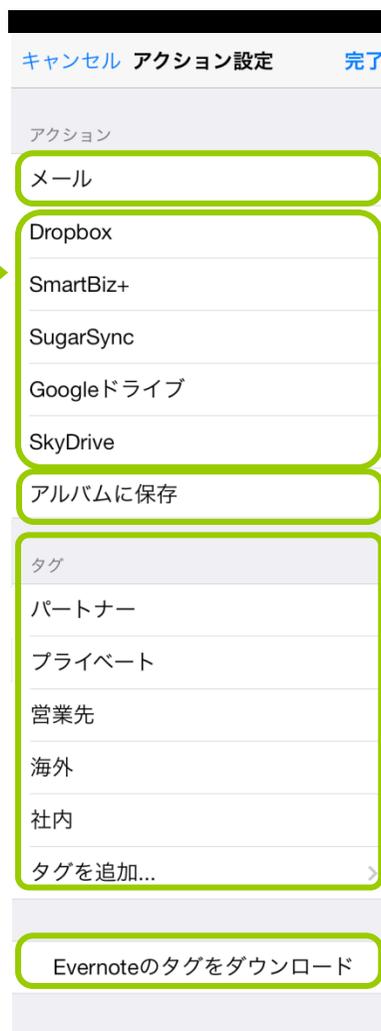
各種設定を行います。



- 1 設定を完了します。
- 2 認識させるアクションマーカを設定します。 アクション設定
- 3 タグを追加または一覧から選択します。 タグ設定
- 4 オンにすると、名刺CamiAppアイコンをタップすると同時に撮影画面が表示されます。
- 5 オンにすると、カメラを閉じずに複数回撮影ができます。
- 6 送信先メールアドレス、クラウドサービスのアカウント設定を入力します。送信するファイル形式を選択します。 共有・共有形式
- 7 撮影日、作成日の日付の書式を設定します。 日付の書式

アクション設定

6の各アクションをタップして、アクションとタグを設定します。



※アクションは複数選択することができます。
※クラウドサービスは事前にアカウントの設定が必要です。

タップすると、送信先メールアドレスを設定することができます。

タップすると、各クラウドサービスを選択することができます。

タップすると、アルバムに保存することができます。

タグの追加や一覧から複数選択することができます。

Evernoteからタグをダウンロードすることができます。※EVERNOTEのアカウントが設定されているときに表示します。

タグ設定

タグの追加と一覧からの選択をします。



設定画面に戻ります。

タップすると一覧からタグを削除することができます。

追加されたタグの一覧です。

新規にタグを追加できます。

EVERNOTEからのタグをダウンロードします。
※EVERNOTEのアカウントが設定されているときに表示します。

共有・共有形式

送信するメールアドレスや、クラウドサービスのアカウント設定を入力します。送信・アップロードするファイル形式を選択します。



閉じる 送信先メールアドレス 完了

メールアドレス (+)

共有形式 JPG

JPG

PDF

情報付PDF

キャンセル

※各共有サービスごとに
ファイル形式を設定します。

日付の書式

撮影日、作成日の日付の書式を設定します。



2014年2月12日の場合



- **西暦下2桁/月/日** (例)14/02/12
- **月/日/西暦下2桁** (例)02/12/14
- **日/月/西暦下2桁** (例)12/02/14
- **キャンセル** 設定画面に戻ります。

データ移行機能(機種変更時など)

更新日：2018/05/31 Ver.1.4.2

名刺CamiAppアプリのVerが1.4.2以上であればデータ移行機能を使用することで、新しい端末にデータを移行することができます。※設定などは移行することができません。

【事前準備】

- ・スマートフォン/タブレットに接続可能なパソコンをご用意ください。
- ・iTunesをパソコンにインストールしてください。

【注意事項】

- ・ 保存領域が十分にあるか確認してください。
データの書き出しには名刺CamiAppアプリが使用している容量と同じだけ保存領域が必要です。
- ・ 書き出しはデータ数により約10分程度かかる場合があります
- ・ 書き出し中は絶対にアプリを落とさないでください。データが破損し読み込めなくなります。

【手順】

次項で操作の説明を記載しております。

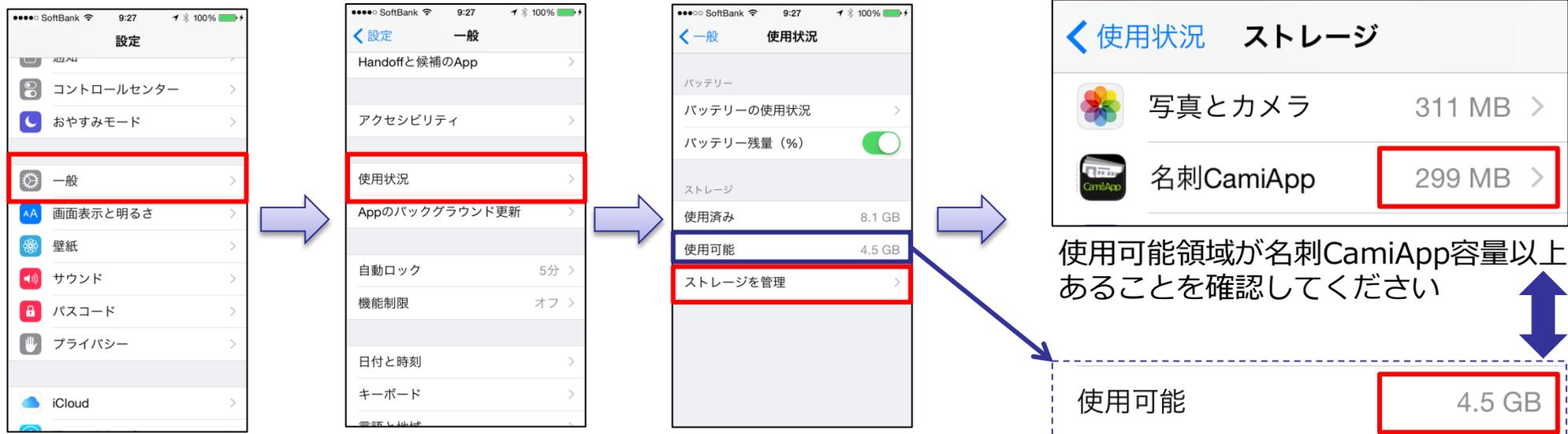
- 【1. データ容量の確認方法】
- 【2. データの書き出し】
- 【3. 端末からパソコンへデータを移行】
- 【4. パソコンから端末へデータを移行】
- 【5. データの読み込み】
- 【※ 端末からデータ削除】

【iOS】

【1. データ容量の確認方法】

旧端末で 設定 > 一般 > 使用状況 > ストレージを管理

データの書き出しには名刺CamiAppアプリが使用している容量と同じだけ保存領域が必要です。



[iOS]

【2. データの書き出し】

旧端末で名刺CamiApp アプリ起動 > ホーム画面 > 設定 > データの書き出し
> データの書き出し

データ書き出しはデータ数により約10分程度かかる場合があります。
書き出し中は絶対にアプリを落とさないでください。データが破損して読み込めなくなります。



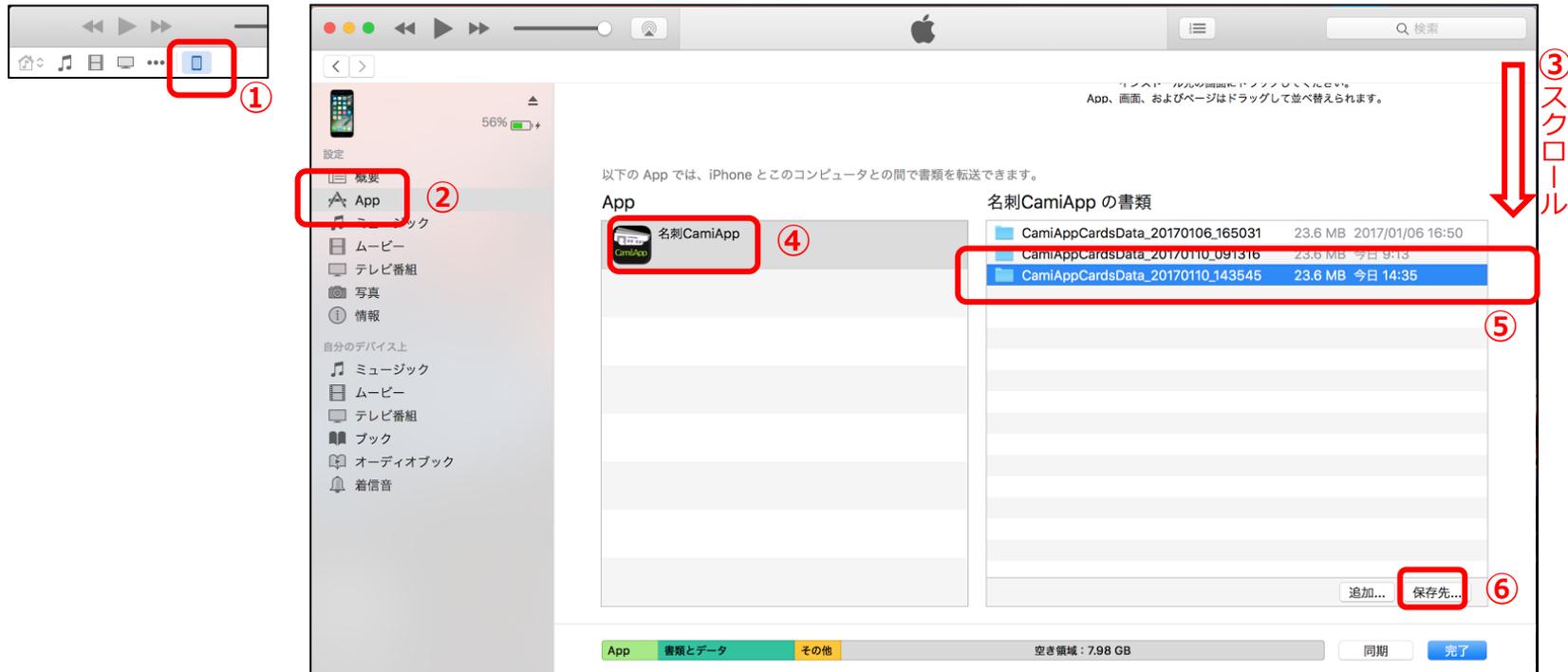
【iOS】

【3. 端末からパソコンへデータを移行】

- ・ iTunesを起動してパソコンにデータを移動します。
- ・ 書き出した後のフォルダ名は書き出した日時が反映されます

「CamiAppCardsData_yyyymmdd_hhmmss」 例) CamiAppCardsData_20170110_112233

旧iOS端末をパソコンに接続 > iTunesを起動 > ①デバイスアイコン > ②App
> ③下にスクロール > ④名刺CamiApp > ⑤フォルダを選択 > ⑥保存先 > 任意の場所に保存



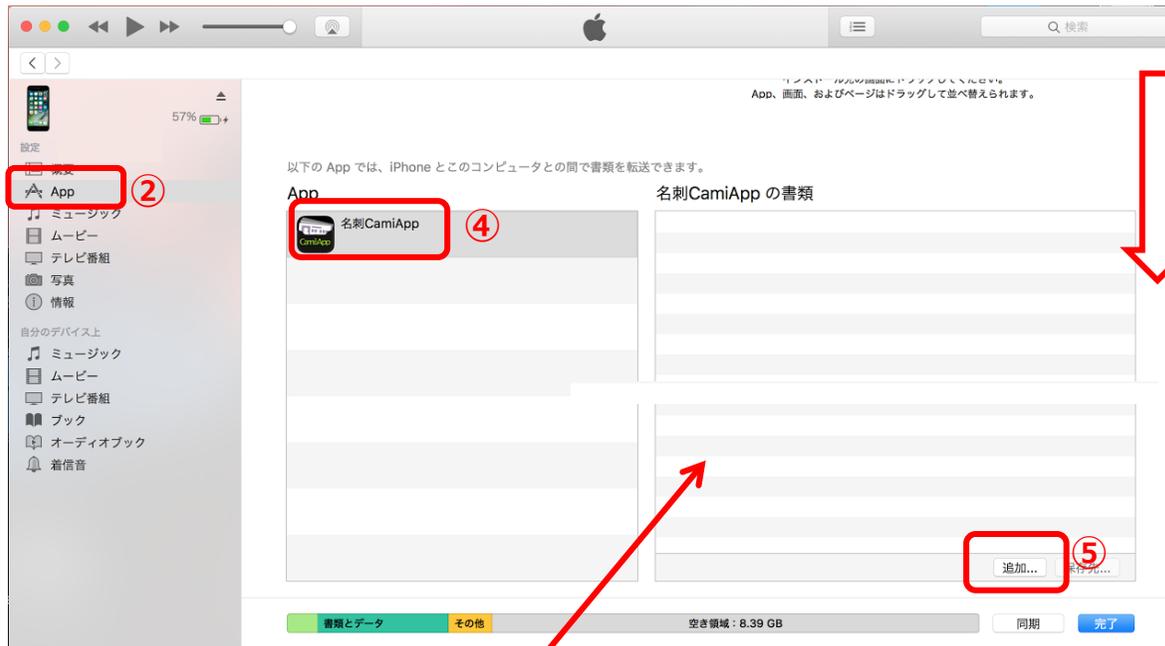
【iOS】

【4. パソコンから端末へデータを移行】

- ・ iTunesを起動してパソコンからデータを移動します。
 - ・ 旧端末から書き出したデータ移行用のフォルダを分かるところに用意してください
- iOS端末をパソコンに接続 > iTunesを起動 > ①デバイスアイコン > ②App > ③下にスクロール > ④名刺CamiApp > ⑤追加 > ⑥データ移行用のフォルダを選択 > ⑦追加 > フォルダが表示されたら端末への移行完了です

※データが大きい場合は移動完了までに時間がかかることがあります

※Windowsの場合はファイル選択ができないため、ドラッグアンドドロップで直接データをitunesに追加してください



③スクロール



**上部に同期完了
ここにフォルダ名が表示されたら移行完了です**

[iOS]

【5. データの読み込み】

新端末で名刺CamiApp アプリ起動 > ホーム画面 > 設定 > データの読み込み
> データの一覧より選択 > 読み込み

**データ読み込みはデータ数により約10分程度かかる場合があります。
読み込み中は絶対にアプリを落とさないでください。データが破損して読み込めなくなります。**



【iOS】

【※ 端末からデータ削除】

- ・ iTunesを起動してパソコンでデータを削除します。
- ・ 削除したいデータを選択してパソコンのDeleteキーで削除します

iOS端末をパソコンに接続 > iTunesを起動 > ①デバイスアイコン > ②App
> ③下にスクロール > ④名刺CamiApp > ⑤フォルダを選択 > ⑥キーボードのDelete キーを押す

The screenshot shows the iTunes application window with the following annotations:

- ①**: A red box highlights the device icon in the top navigation bar.
- ②**: A red box highlights the 'App' tab in the left sidebar.
- ③**: A red arrow points downwards, indicating scrolling in the 'App' section.
- ④**: A red box highlights the '名刺CamiApp' app icon in the list.
- ⑤**: A red box highlights a folder 'CamiAppCardsData_20170110_143545' in the list of files.
- ⑥**: A red box highlights the 'Delete' key on a keyboard, with a hand icon pointing to it.

The main window displays the following data:

名刺CamiApp の書類			
CamiAppCardsData_20170106_165031	23.6 MB	2017/01/06 16:50	
CamiAppCardsData_20170110_091316	23.6 MB	今日 9:13	
CamiAppCardsData_20170110_143545	23.6 MB	今日 14:35	

Android 版

名刺を撮影するまでの流れ

更新日：2018/05/31 Ver.1.4.2

最大8枚の名刺を専用の読み取りシートに並べて一度に撮影すると、1枚ずつ自動で傾きなどを補正してきれいにデータ化します。名刺CamiAppでは、分類・編集ができ、名刺の検索、対応クラウドサービスへアップロードするなど、情報の活用度が向上します。

(1)読み取りシートに名刺並べる (2)名刺CamiAppを起動する



読み取りシートは
・名刺ブックα<ノビータα>
・名刺ファイルα<ノビータα>
に付属しております

※読み取りシートは必ず、ファイルから取り出して使用してください。



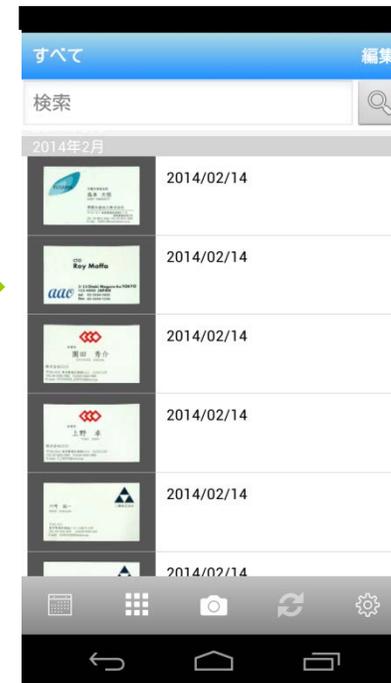
※アプリはあらかじめインストールしておく必要があります



(3)カメラで撮影

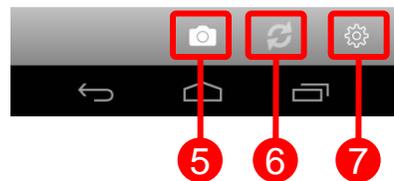


(4)名刺データ保存



名刺一覧

ホーム画面では、タグの一覧が表示され、タップして選択すると、選択されたタグが付加された名刺の一覧を表示することができます。



- ① 入力すると「タイトル」「撮影日」「作成日」「タグ」「メモ」「名刺情報※」の各項目からテキスト検索することができます。
※EVERNOTEと同期後に有効になります。
- ② タップすると、データ化したすべての名刺を一覧表示します。
- ③ タップすると、お気に入りに登録した **名刺一覧** を表示します。
- ④ 選択されたタグが付加された **名刺一覧** を表示します。
- ⑤ **カメラボタン** をタップすると、2つの撮りこみ方法(カメラ・アルバムから選択)から選択し、データ化したい名刺を撮りこみます。
- ⑥ タップすると、EVERNOTE が同期されます。 **EVERNOTE 同期方法**
※アプリ起動時にEVERNOTEと自動で同期されます。
- ⑦ タップすると、各種設定を行う **設定** を表示します。

名刺一覽

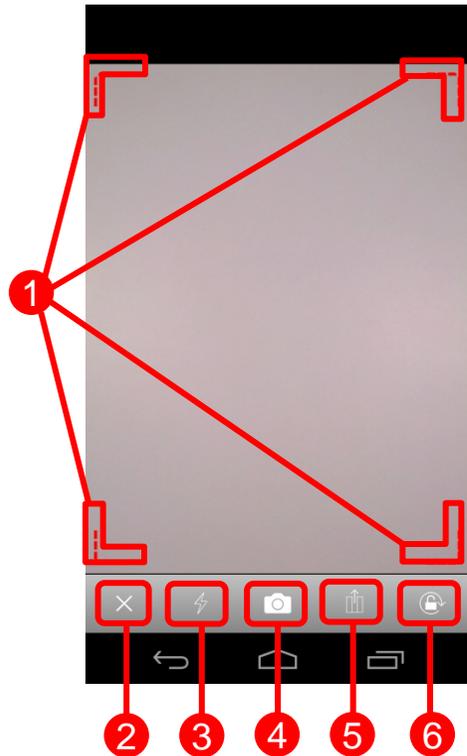
更新日：2018/05/31 Ver.1.4.2

名刺一覽画面では、交換日順に表示します。



- 1 タップすると、複数の名刺を編集することができます。
- 2 タップすると、交換した日付で検索することができます
- 3 タップすると、一覧表示とサムネイル表示を切り替えることができます。

カメラで名刺を撮影すると、自動で傾きやゆがみを補正し、きれいにデータ化します。



- ① ガイド
- ② 一つ前の画面に戻ります。
- ③ フラッシュボタン: オンにすることで暗い場所での撮影が可能になります。
- ④ シャッターボタン
- ⑤ アクション設定ボタン: 撮影前にデータ化と同時実行するアクション内容を設定できます。
- ⑥ 画面ロックボタン: ……横長の名刺をタテに置いた状態で撮影するなど、名刺の方向に合わせてカメラ画面を固定することができます。

撮影方法

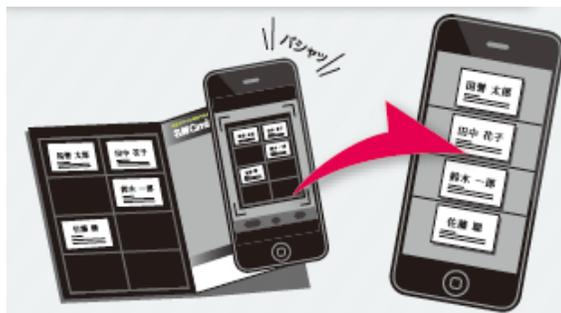
- ① 「シャッターボタン」のアイコンの向きにあわせてスマートフォン本体を縦または横に傾け、表示される「ガイド」の中に収まるように調整し、「シャッターボタン」を押します。
※縦横をロックする場合は画面ロックボタンを押してください。
- ② 補正に成功すると、結果が表示されます。 [詳細](#)

MEMO 撮影するコツ

●名刺読み取りシートガイド内に綺麗に並べる

カメラのフレームに名刺が全て収まるように撮影してください

名刺どうしが重なったり、ガイドからはみ出したりしないように並べてください



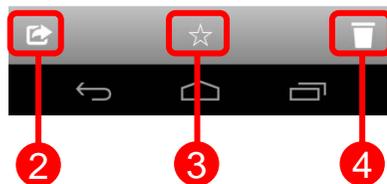
! ご注意

- ・読み取りシートは必ず、ファイルから取り出して使用してください。
- ・撮影は必ず読み取りシート(オモテ面)の上で行ってください。
- ・撮影はできるだけ明るいところで行ってください。
- ・長方形(91×55mmサイズ)以外の名刺は正しく読み取れません。
- ・読み取りシートの背景色(黒)と色差が小さい、暗い色の名刺は正しく読み取れない場合があります。
- ・撮影する前にカメラのレンズを乾いたきれいな柔らかい布で拭いてください。
- ・名刺の近くに影ができる物、他に映りこむ物を置かないでください。撮影環境によっては正しく読み取れない場合があります。
- ・周囲が暗すぎる、撮影面に対して撮影の角度が急すぎる、名刺が折れているなど、撮影の環境によっては正しく読み取れない場合があります。

詳細情報を入力し、検索しやすくすることができます。各項目をタップすると、各項目に応じた入力方法に従って情報を追加することができます。



- ① データ化した画像をタップすると画面全体で表示します。 **プレビュー**
- ② メール送信やクラウドサービスにアップロードします。 **アクションリスト**
- ③ お気に入りに名刺を登録できます。
- ④ タップすると名刺データを削除することができます。



MEMO 入力できる情報

撮影日 アプリで自動入力されます(編集不可)
※日付の書式は **設定** で変更できます。

交換日 名刺を交換した日などを年月日で入力します。
※日付の書式は **設定** で変更できます。

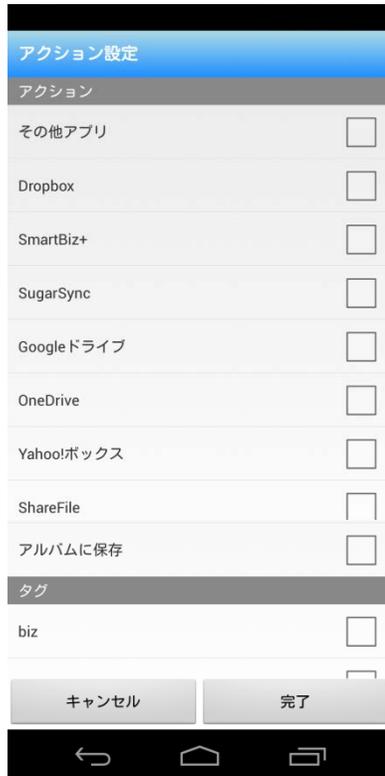
タグ タグの設定から選択、またはテキスト入力します。

メモ テキスト入力します。

アクション設定

更新日：2018/05/31 Ver.1.4.2

アクション設定を使用することによって、撮影時に自動でクラウドへのアップロードやタグ付けなどの動作を行うことができます。



共有方法	アップロード情報 もしくは アップロードファイル名	備考・注意事項
その他アプリ	タイトル(交換日)、交換日、撮影日、コメント、ファイル	
Dropbox	ファイル名: 交換年月日_撮影年月日時分秒	<ul style="list-style-type: none"> •CamiAppCardsフォルダに送信されます。 •同じファイル名がアップロードされた場合、末尾に(数字)が加わります。
SmartBiz+	ファイル名: 交換年月日_撮影年月日時分秒_送信年月日時分秒	<ul style="list-style-type: none"> ※同じファイル名で同時にアップロードされた場合、どちらか1つのファイルのみがアップロードされ、同時にアップロードされた他のファイルはアップロードされていない可能性があります。
SugarSync	ファイル名: 交換年月日_撮影年月日時分秒	<ul style="list-style-type: none"> •マジックブリーフェースのCamiAppCardsフォルダに送信されます。 •同じファイル名でアップロードされた場合、同じファイル名で複数存在して保存されません。
Googleドライブ	ファイル名: 交換年月日_撮影年月日時分秒	<ul style="list-style-type: none"> •CamiAppCardsフォルダに送信されます。 •同じファイル名でアップロードされた場合、同じファイル名で複数存在して保存されません。
OneDrive	ファイル名: 交換年月日_撮影年月日時分秒_送信年月日時分秒	<ul style="list-style-type: none"> •CamiAppCardsフォルダに送信されます。 ※同じファイル名で同時にアップロードされた場合、どちらか1つのファイルのみがアップロードされ、同時にアップロードされた他のファイルはアップロードされていない可能性があります。

共有方法	アップロード情報/ アップロードファイル名	備考・注意事項
ShareFile	ファイル名: 交換年月日_撮影年月日時分秒	•CamiAppCardsフォルダに送信されます。 •同じファイル名でアップロードされた場合、 同じファイル名で複数存在して保存されま す。
アルバムに保存		•カメラロールに保存されます。
タグ付け		•選択したタグを付けることができます

アクションリスト

更新日：2018/05/31 Ver.1.4.2

撮影したデータを他のアプリやメール送信、アルバムに保存することができます。



※クラウドサービスは有効になっているサービスのみリストに表示されます。詳細は **共有・共有形式** をご確認ください。

- ① 「アクションリスト」をタップします。
- ② リストからアクション動作を選択する。

EVERNOTE 同期方法

更新日：2018/05/31 Ver.1.4.2

EVERNOTEと同期することで、自動でデータのバックアップが可能になります。
名刺画像から認識した文字情報を利用して、名刺CamiApp内で文字検索をすることもできます。



- 1 「EVERNOTE」をタップします。
- 2 ログインボタンを押します
- 3 EVERNOTEのユーザ名およびパスワードを入力してサインインします
- 4 同期したいノートブックを選択します※1

※1 同期可能なデータは名刺CamiAppで保存したデータのみです
他のアプリなどからアップロードしたデータは同期できません。
※2 Androidでは、Evernote Businessのビジネスノートブックを
指定することはできません。あらかじめご了承ください。

プレビュー画面をピンチインアウトやダブルタップで拡大縮小します。画面をフリックしてページをめくることもできます。

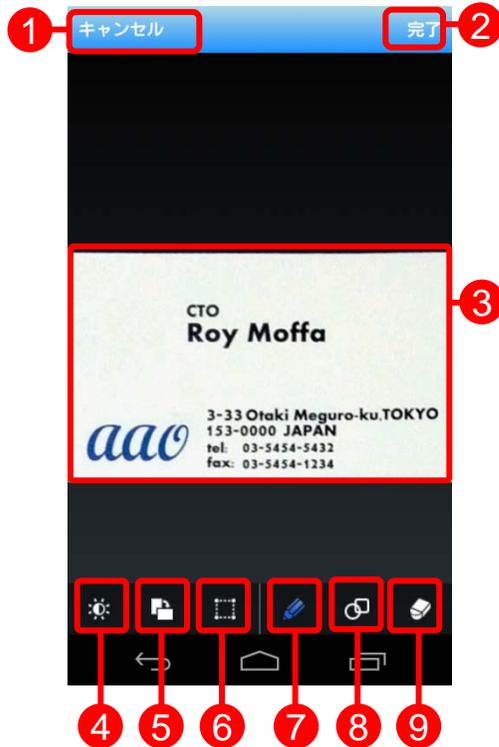


- ① タップすると、ツールバーが表示されます。 **編集**
- ② プレビュー画面
ピンチインアウト、ダブルタップ：画面を拡大縮小します。
フリック：次のページを表示します。
シングルタップ：ナビゲーションバーの表示／非表示をします。

編集

更新日：2018/05/31 Ver.1.4.2

画像の編集を行い、保存することができます。

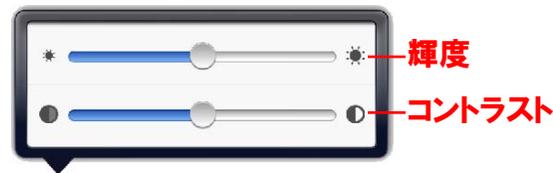


1 編集を中止します。

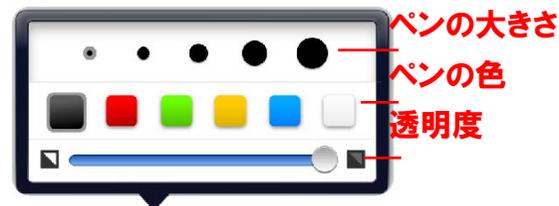
2 編集内容を保存します。

3 編集画面
・ピンチインアウト、ダブルタップ：
画面を拡大縮小します。
・シングルタップ：
ナビゲーションバーの表示/非表示をします。

4 画質補正ツール
輝度とコントラストを調整します。



7 ペンツール
フリーハンドで線を描きます。



4 画質補正ツール

5 回転ツール **切り取り方法**
・押すたびに画像が90度右回転
します。

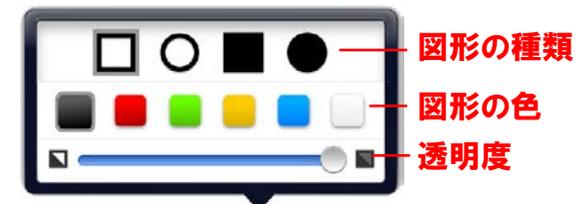
6 切り取りツール
・画像の一部を切り取ります。

7 ペンツール

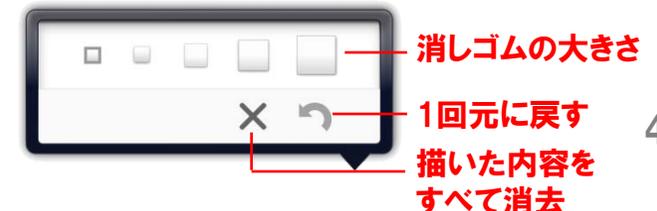
8 図形ツール

9 消しゴムツール

8 図形ツール
図形を描きます。



9 消しゴムツール
描いた内容を消します。



切り取り方法



① 「切り取りボタン」をタップします。



② 四隅の●をスライドさせ、切り取り範囲を決めます。
中心をタップしながらスライドさせると移動できます。

③ 切り取りボタンをタップすると、設定した部分を切り取り新しく画像を保存します。

各種設定を行います。



- 1 認識させるアクションマーカを設定します。 **アクション設定**
- 2 タグを追加または一覧から選択します。 **タグ設定**
- 3 オンにすると、名刺CamiAppアイコンをタップすると同時に撮影画面が表示されます。
- 4 オンにすると、カメラを閉じずに複数回撮影ができます。
- 5 送信先メールアドレス、クラウドサービスのアカウント設定を入力します。送信するファイル形式を選択します。 **共有・共有形式**
- 6 ファイルの保存先を設定します。
- 7 ファイルを本体に保存するまたは、ファイルをsdcardフォルダに保存を設定することができます。

SDカードでの保存先は次になります：

/mnt/sdcard/.CamiAppCards/

※端末によって保存先は、/sdcard/.CamiAppCards/ など、異なります。

アクション設定

6の各アクションをタップして、アクションとタグを設定します。

※アクションは複数選択することができます。
※クラウドサービスは事前にアカウントの設定が必要です。



タップすると、送信先メールアドレスを設定することができます。

タップすると、各クラウドサービスを選択することができます。

タップすると、アルバムに保存することができます。

タグの追加や一覧から複数選択することができます。

Evernoteからタグをダウンロードすることができます。※EVERNOTEのアカウントが設定されているときに表示します。

タグ設定

タグの追加と一覧からの選択をします。

設定画面に戻ります。



● EVERNOTEからのタグをダウンロードします。

※EVERNOTEのアカウントが設定されているときに表示します。

● 追加されたタグの一覧です。

● 新規にタグを追加できます。

● チェックを入れたタグを削除します。

共有・共有形式

送信するメールアドレスや、クラウドサービスのアカウント設定を入力します。送信・アップロードするファイル形式を選択します。



※各共有サービスごとにファイル形式を設定します。

データ移行機能(機種変更時など)

更新日：2018/05/31 Ver.1.4.2

名刺CamiAppアプリのVerが1.4.2以上であればデータ移行機能を使用することで、新しい端末にデータを移行することができます。※設定などは移行することができません。

【事前準備】

- ・スマートフォン/タブレットに接続可能なパソコンをご用意ください。
- ・USBケーブルを使用してパソコンとデータをやり取り可能な状態にしてください。
※方法は各メーカーへお問い合わせください。

【注意事項】

- ・ 保存領域が十分にあるか確認してください。
データの書き出しには名刺CamiAppアプリが使用している容量と同じだけ保存領域が必要です。
- ・ 書き出しはデータ数により約10分程度かかる場合があります
- ・ 書き出し中は絶対にアプリを落とさないでください。データが破損し読み込めなくなります。

【手順】

次項で操作の説明を記載しております。

- 【1. データ容量の確認方法】
- 【2. データの書き出し】
- 【3. 端末からパソコンへデータを移行】
- 【4. パソコンから端末へデータを移行】
- 【5. データの読み込み】
- 【※ 端末からデータ削除】

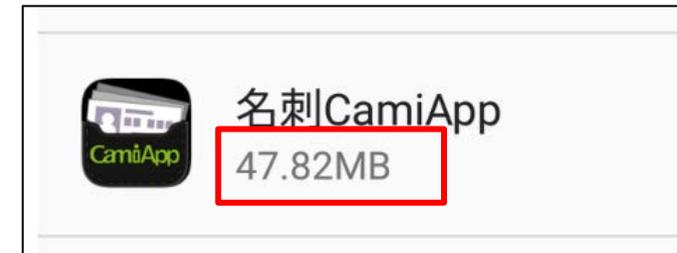
【Android】

【1. データ容量の確認方法】

旧端末で 設定 > ストレージ※1 > アプリ

※1：端末によって「容量」など記載が違います

データの書き出しには名刺CamiAppアプリが使用している容量と同じだけ保存領域が必要です。



使用可能領域が名刺CamiApp容量以上あることを確認してください



【Android】

【2. データの書き出し】

旧端末で名刺CamiApp アプリ起動 > ホーム画面 > 設定 > データの書き出し
> データの書き出し

データ書き出しはデータ数により約10分程度かかる場合があります。
書き出し中は絶対にアプリを落とさないでください。データが破損して読み込めなくなります。



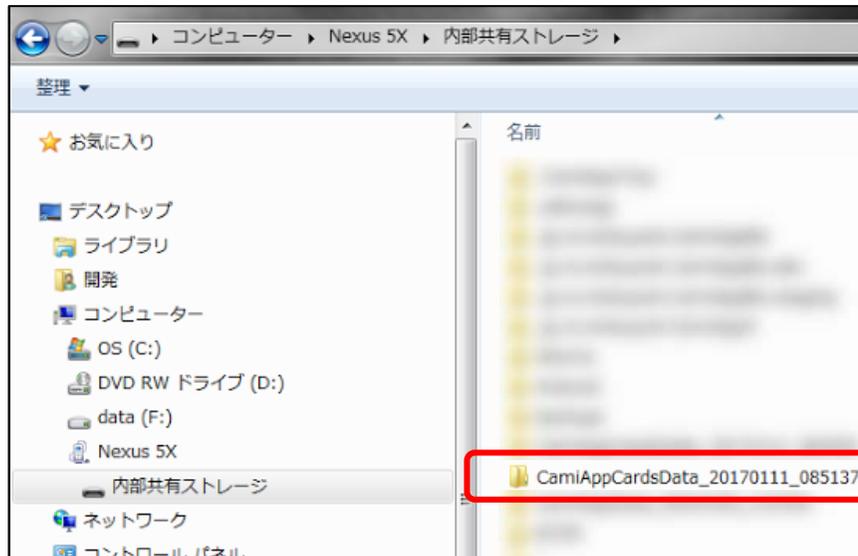
【Android】

【3. 端末からパソコンへデータを移行】

- ・ USBケーブルを使用してパソコンにデータを移動します。
※パソコンとの接続方法は機種ごとに異なるため各メーカーへお問い合わせください。
- ・ 書き出した後のフォルダ名は書き出した日時が反映されます

「CamiAppCardsData_yyyymmdd_hhmmss」・・・例) CamiAppCardsData_20170110_112233

旧Android端末をパソコンに接続 > 内部ストレージ※ > ①フォルダを選択
> 任意の場所にコピーして保存



※内部ストレージ内の保存先は

「/mnt/sdcard/CamiAppCardsData_yyyymmdd_hhmmss/」
「/内部共有ストレージ/CamiAppCardsData_yyyymmdd_hhmmss /」
「/sdcard/CamiAppCardsData_yyyymmdd_hhmmss /」
など端末によって保存先（表記）は異なります。

※パソコンに表示されない場合

- ・ Android端末を再起動すると表示される場合があります
- ・ USB接続の用途
「ファイルを転送する」を選択



【Android】

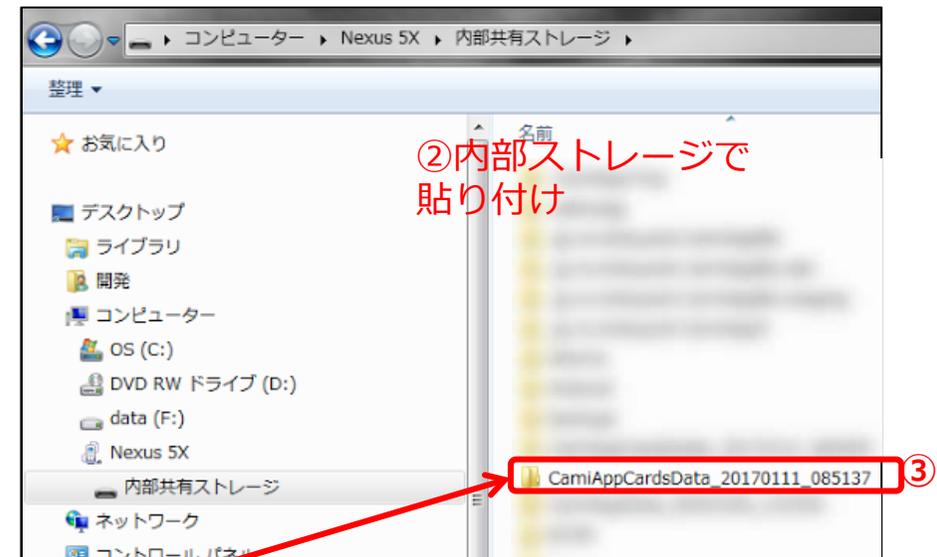
【4. パソコンから端末へデータを移行】

- ・ USBケーブルを使用してパソコンにデータを移動します。
※パソコンとの接続方法は機種ごとに異なるため各メーカーへお問い合わせください。
- ・ 旧端末から書き出したデータ移行用のフォルダを分かるところに用意してください
Android端末をパソコンに接続 > ①旧端末で書き出したフォルダをコピー >
内部ストレージを開く※ > 内部ストレージの直下に貼り付け >
フォルダが表示されたら端末への移行完了です

※データが大きい場合は移動完了までに時間がかかることがあります



①フォルダをコピー



②内部ストレージで
貼り付け

※内部ストレージ内の保存先は
「/mnt/sdcard/CamiAppCardsData_YYYYMMDD_HHMMSS/」
「/内部共有ストレージ/CamiAppCardsData_YYYYMMDD_HHMMSS /」
「/sdcard/CamiAppCardsData_YYYYMMDD_HHMMSS /」
など端末によって保存先（表記）は異なります。

ここにフォルダ名が表示されたら移行完了です

【Android】

【5. データの読み込み】

新端末で名刺CamiApp アプリ起動 > ホーム画面 > 設定 > データの読み込み
> データの一覧より選択 > 決定

データ読み込みはデータ数により約10分程度かかる場合があります。
書き出し中は絶対にアプリを落とさないでください。データが破損して読み込めなくなります。

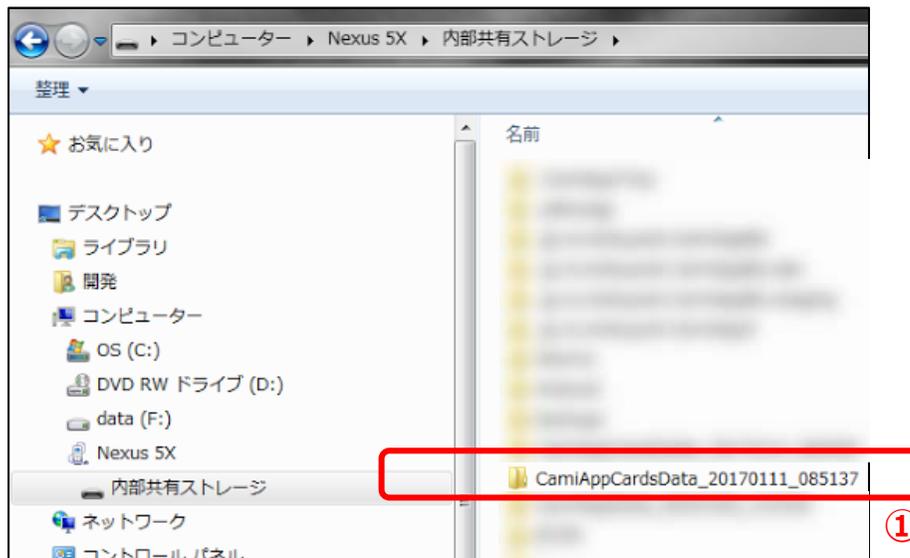


【Android】

【※ 端末からデータ削除】

- ・ USBケーブルを使用してパソコンから端末のデータを削除します。
- ・ 削除したいデータを選択してパソコンの右クリックより削除します。

Android端末をパソコンに接続 > 内部ストレージ※ > ①フォルダを選択
> 右クリック > ②削除



※内部ストレージ内の保存先は

「/mnt/sdcard/CamiAppCardsData_YYYYMMDD_HHMMSS/」
 「/内部共有ストレージ/CamiAppCardsData_YYYYMMDD_HHMMSS /」
 「/sdcard/CamiAppCardsData_YYYYMMDD_HHMMSS /」
 など端末によって保存先（表記）は異なります。

